

---

**盟和産業株式会社**  
**2024年3月期 決算説明会資料**

**2024年6月7日**



- I 決算レビュー**
- II 通期業績見通しおよび  
重点取組み**
- III 新中期経営計画の概要**
- IV (ご参考) 売上高の内訳等**

# I 決算レビュー

# 決算の主なポイント

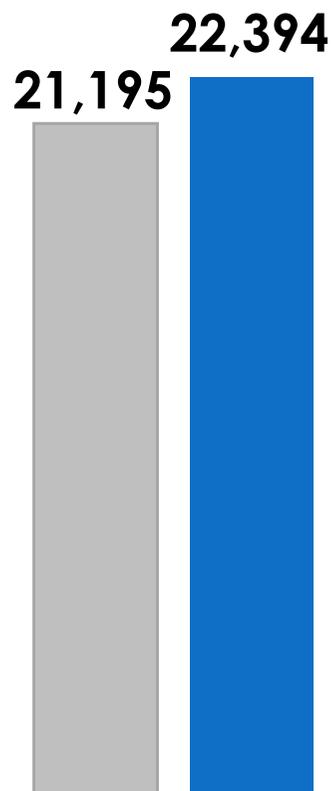
◆ 個別業績回復、前期比増収増益

◆ 海外子会社（中国・米国）の収益改善の取組み実施

今期以降の業績回復目処付け

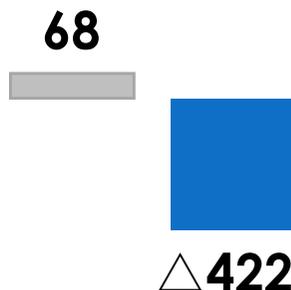
# 連結業績の概要

(百万円)

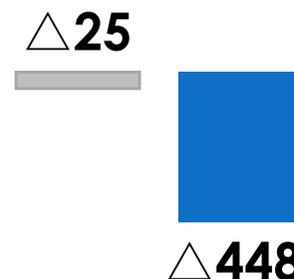


半導体供給不足の緩和による  
自動車生産の増加や  
為替換算レートの変動等により  
前期比5.7%増収

中国の日系自動車メーカーの販売不振  
北米でのコストアップ分の値上げ交渉等一部不調



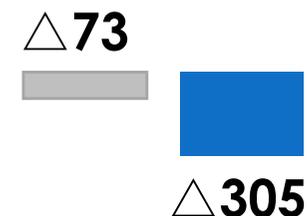
営業利益



経常利益

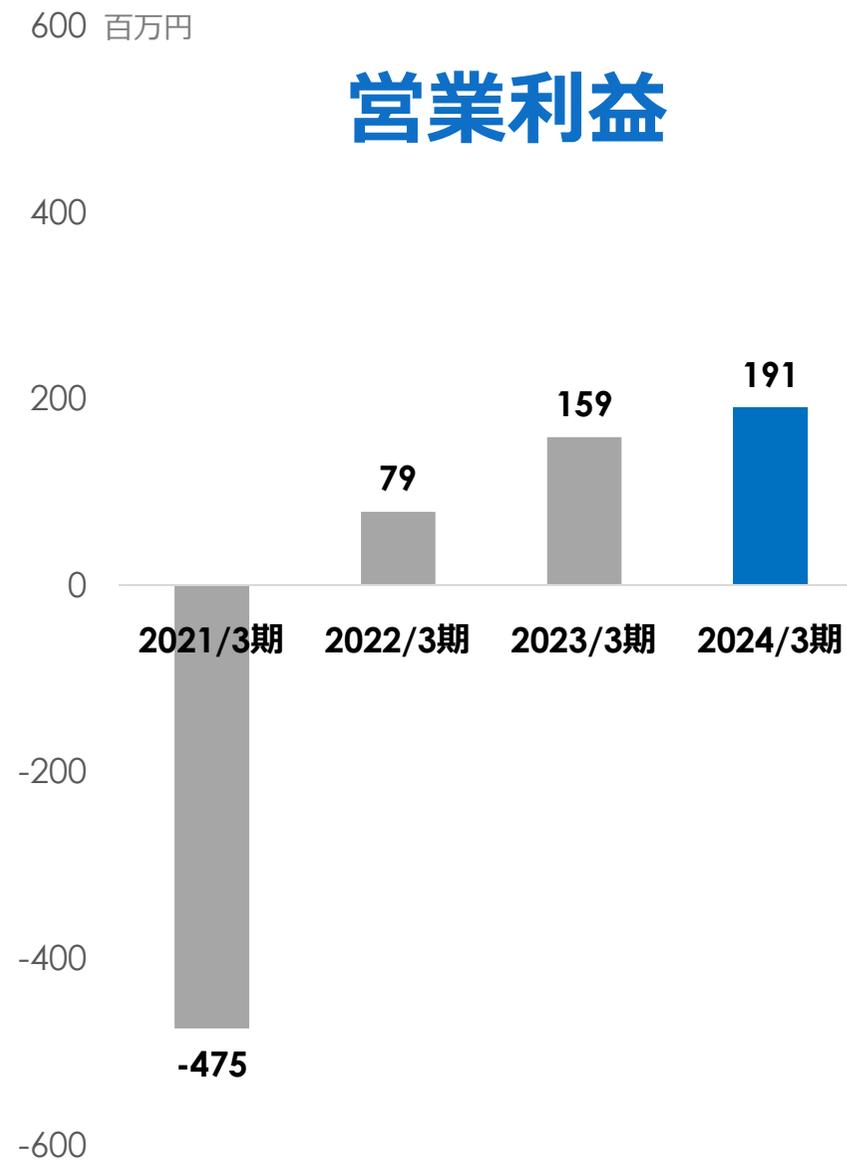
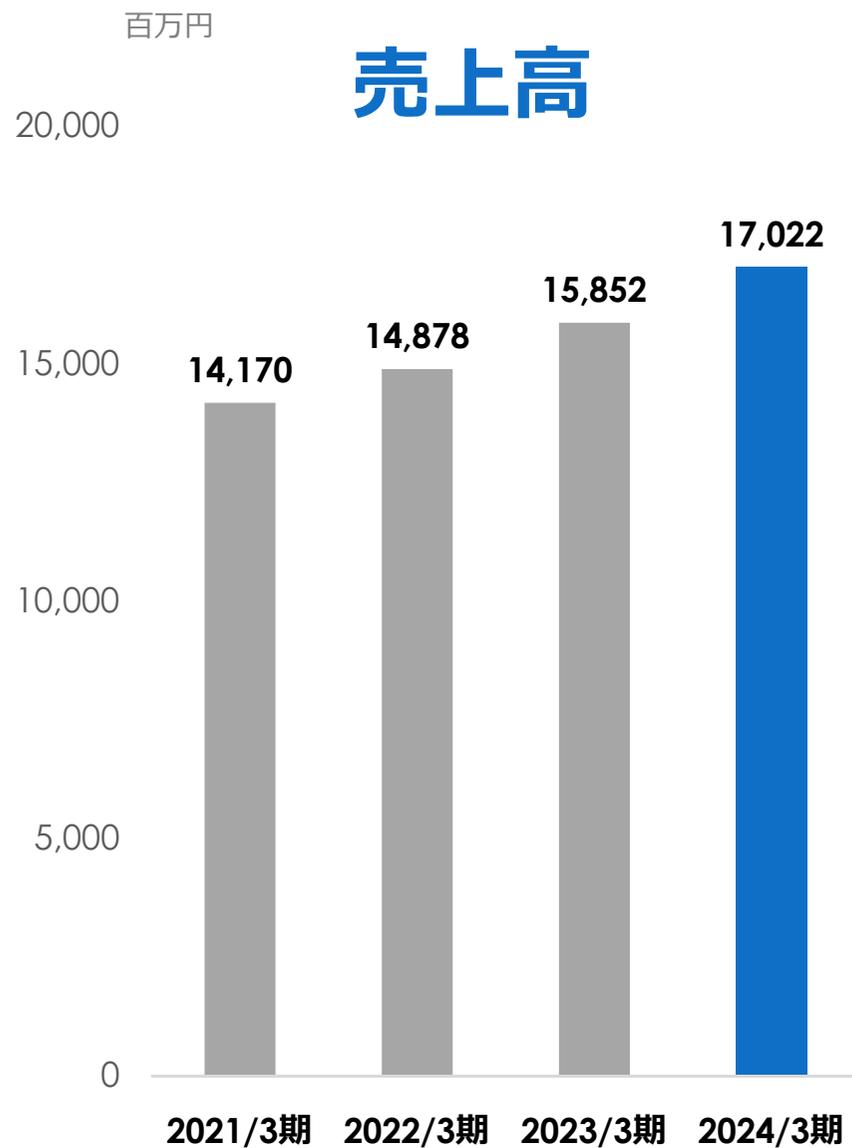
■ 2023/3期  
■ 2024/3期

事業構造改善費用 50  
固定資産除却損 34  
有価証券売却益 243  
法人税等調整額 △194  
(△は利益)

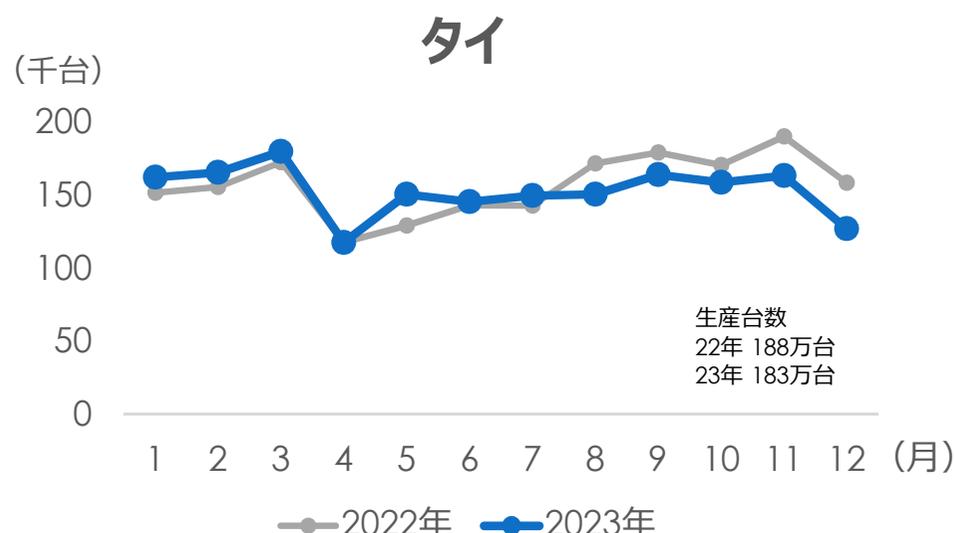
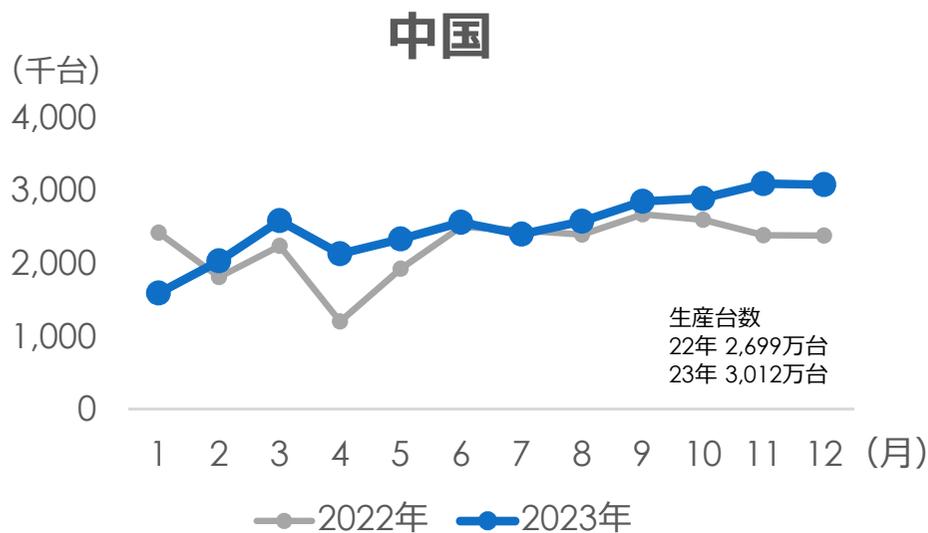
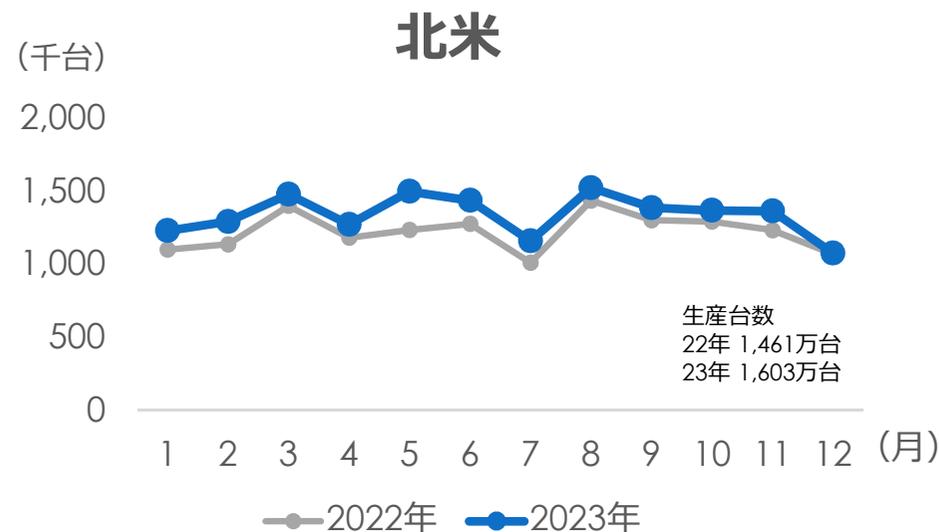
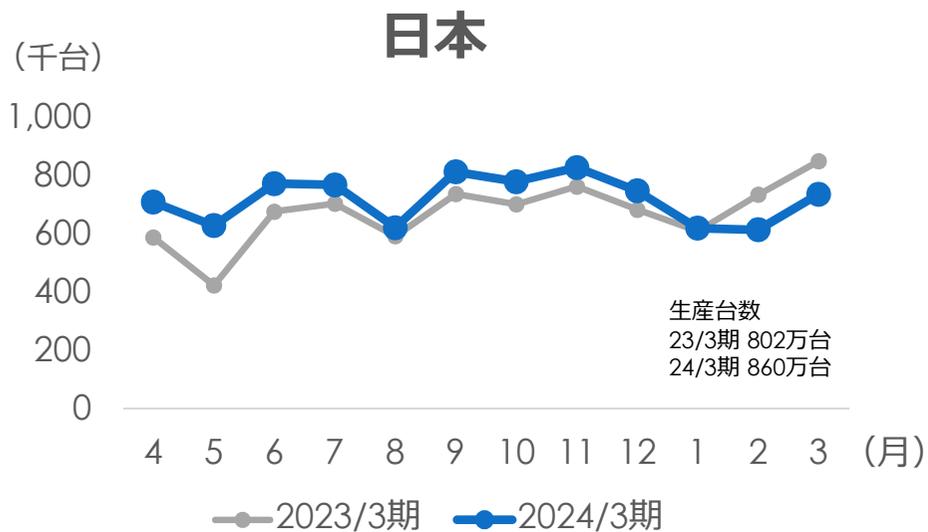


親会社株主に帰属する  
当期純利益

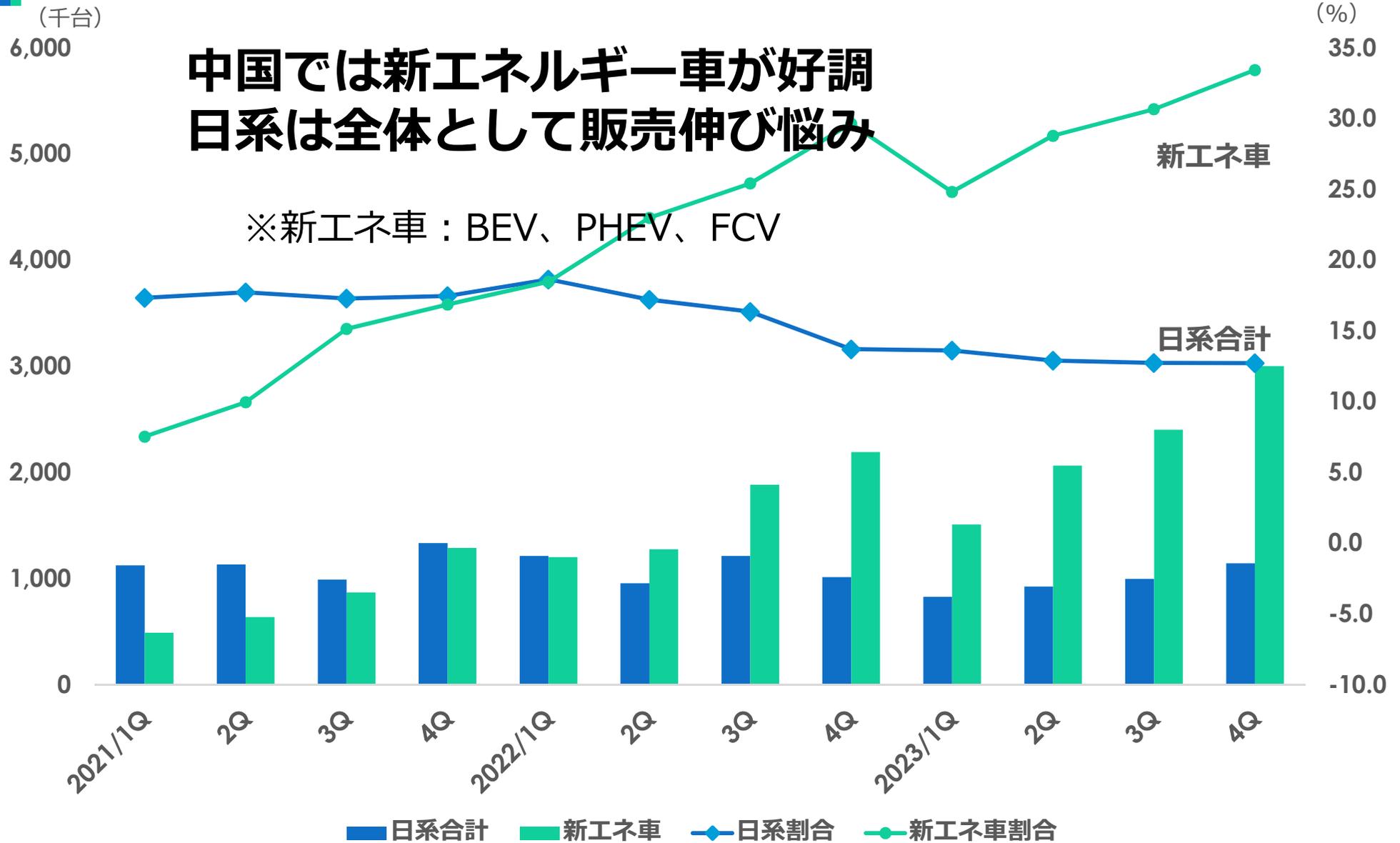
# 個別業績推移



# 自動車生産台数推移 (月別)



# 中国自動車販売台数推移（四半期毎）



# 海外子会社（中国・米国）収益改善施策

## ◆ 中国

- 中国子会社の組織再編や生産体制効率化等の事業構造改善を実施
- 中国EVメーカーからの受注獲得、日系メーカーからの新規車種受注等により業績回復目処付け

## ◆ 米国

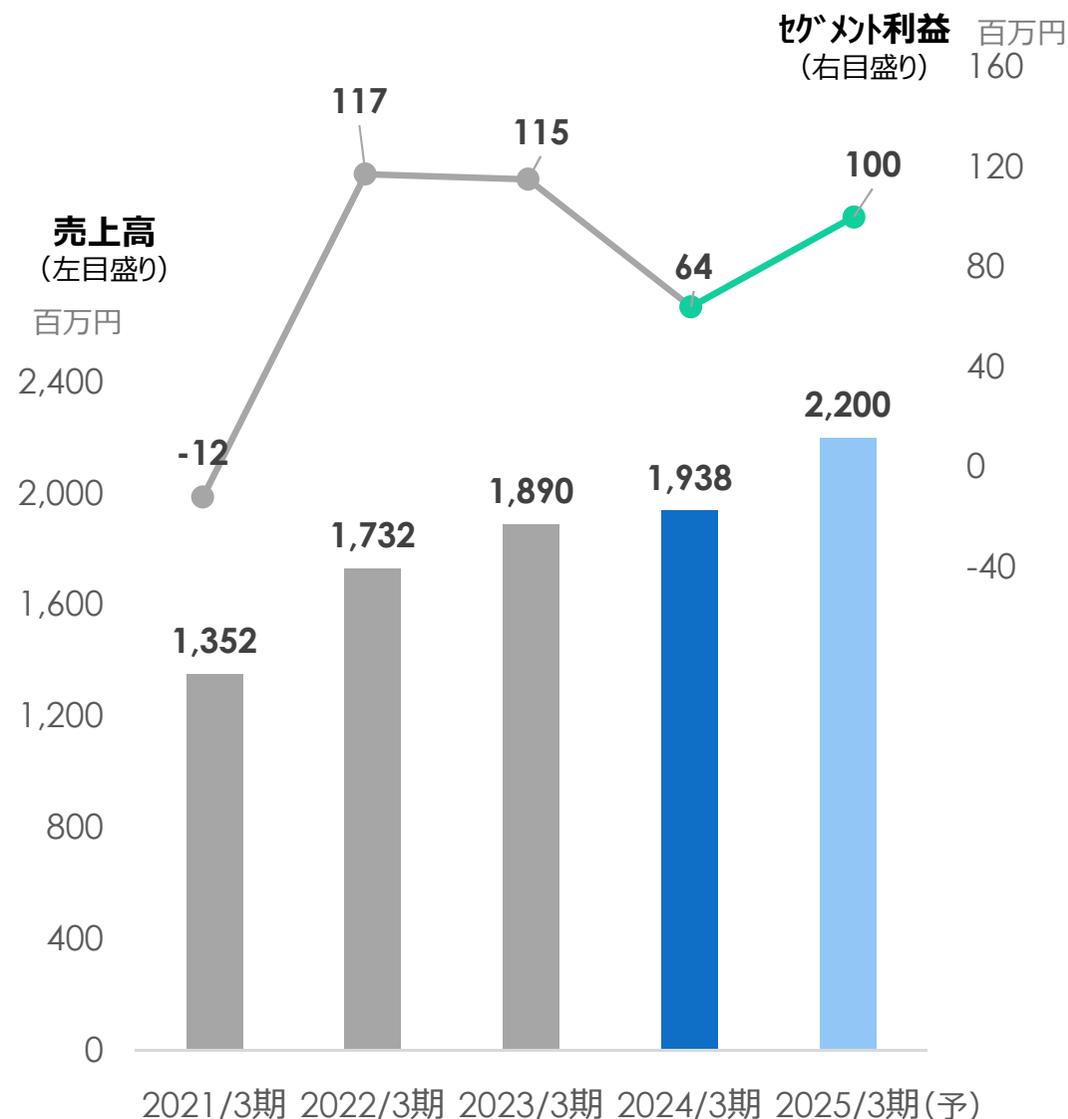
- 取引を一部見直し、不採算取引を終了

# 住宅セグメント業績

◆ **住設資材堅調**  
住設資材を中心に  
底堅く推移

◆ **2025年3月期**  
新規品立上げもあり  
増収・増益を見込む

## 住宅セグメント業績推移

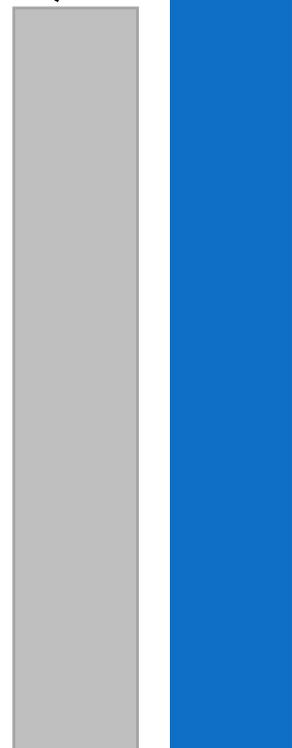


## Ⅱ 通期業績見通しおよび 重点取組み

# 通期業績見通し

(百万円)

22,394 23,000



半導体供給正常化、  
自動車生産台数増加見込

■ 2024/3期実績  
■ 2025/3期予想

原価低減の強化とコスト上昇分の価格  
転嫁に取組み、中国の事業構造改善の  
成果実現、北米での一部取引見直し等  
により利益改善を図る

430



△422

営業利益

330



△448

経常利益

260



△305

親会社株主に帰属する  
当期純利益

# 新技術開発 開発テーマ (例)

NO	分野	開発テーマ		期待する効果	SDGsとの関連
1	自動車 内装部品	CE (サーキュラーエコノミー) 対応製品	CN	資源循環	1 2、1 3
2		ガラス繊維強化 PPハニカム構造体	CN	資源循環	1 2、1 3
3		デッキボードの競争力強化		コスト競争力	1 2、1 3
4		現有設備を用いた新用途開発		収益拡大	1 2、1 3
5		社内端材リサイクル製品	CN	資源循環	1 2、1 3
6	生産工法	クリップ自動挿入治具		省人化	9
7		ラゲージボード 新生産設備	CN	省エネ	7、1 2
8		新超音波溶着設備	CN	省エネ	7、1 2

■ 研究開発費 (技術者の人件費等を含む)

2024年3月期 4.3億円

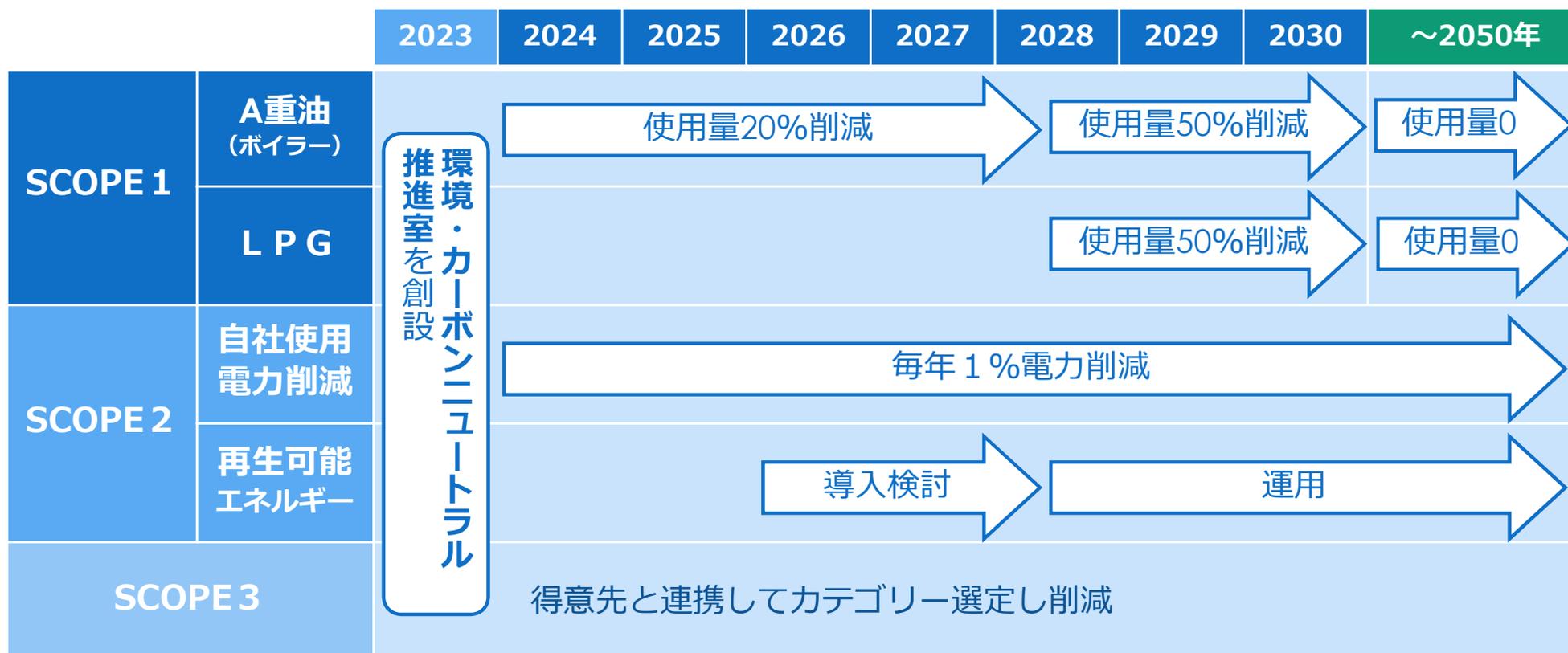


# 脱炭素（CN）対応 気候変動への取組み

## ◆目標 2050年カーボンニュートラル達成 2030年度までにCO2排出量2013年度比半減

(SCOPE1,2 : 2013年排出量14,200tから2030年7,100tへ)

## ◆CNロードマップ

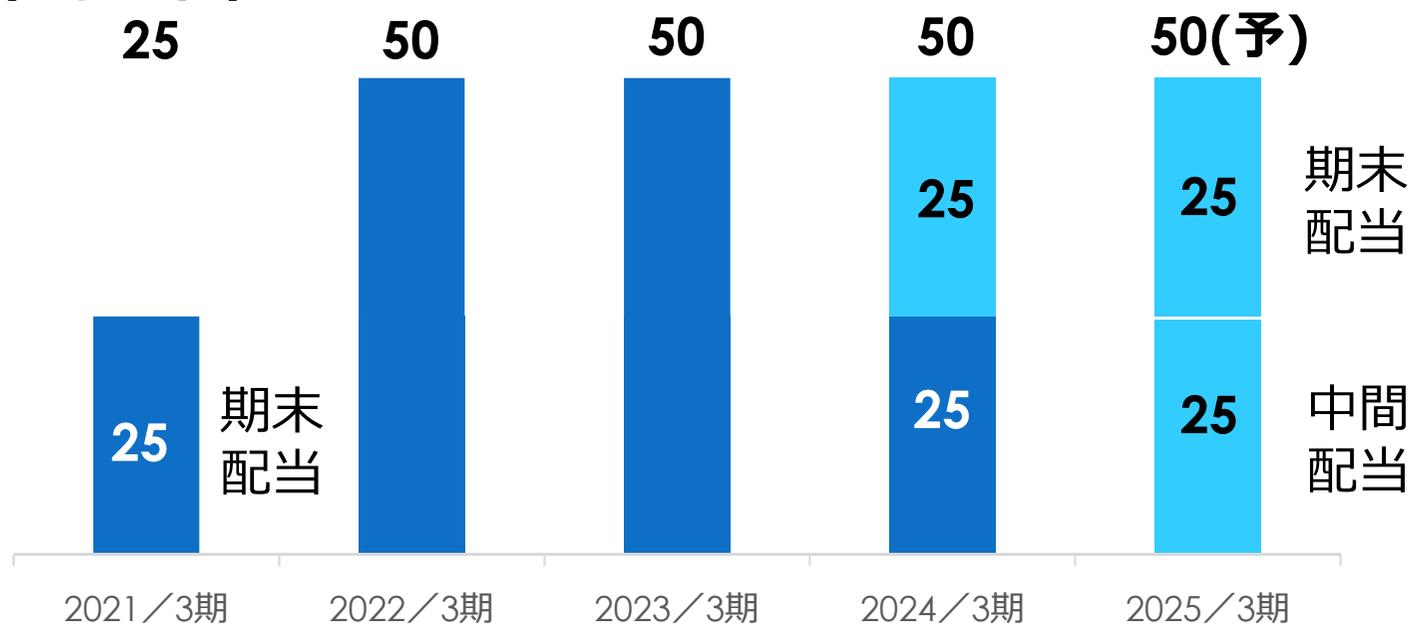


## 利益配分に関する基本方針

企業基盤強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定的な配当の継続を基本に、業績および配当性向等を総合的に勘案して配当を決定

## 一株当たり配当金の推移

(単位：円)



# Ⅲ 新中期経営計画の概要

# 前中期経営計画RD365の振り返り

## ➤ 期間・数値目標

2020年3月期～2022年3月期（3年間）

当期純利益 6 億円

ROE 5 %

～2025年3月期（5～6年後）

ROE 8 %

## ➤ 業績推移

(百万円)

	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期
売上高	22,361	18,311	19,679	21,195	22,394
営業利益	163	△ 515	257	68	△ 422
親会社株主に帰属 する当期純利益	268	△ 1,028	307	△ 73	△ 305
純資産	11,153	10,199	10,776	11,065	11,016
ROE (%)	2.4	△ 9.6	2.9	△ 0.7	△ 2.8

# 前中期経営計画RD365の振り返り

## ➤ 重点課題

収益力強化	グローバル化の成果を国内外で利益として実現する	▶ コロナ感染拡大、半導体部品供給不足、中国での日本車販売減少等事業環境変動の影響大
市場開拓	自動車部品事業（海外・国内）住宅事業ともに市場を広げ受注を拡大する	▶ グローバルSUV車の受注や中国EVメーカー等への販路拡大できたものの売上寄与は小幅
新技術開発	次の主力製品になり得る新製品・新用途の開発を実現する	▶ 専任部署を設置して重点的に取組んだが主力製品になり得る新製品の上市まで至らず
人材開発 環境保護	事業を担う人材の力を強化するとともに、地球環境の保護を通して持続的な発展を目指す	▶ 自動車大幅減産下で体制効率化を優先、脱炭素化は温暖化ガス削減目標掲げ推進中

# 新中期経営計画の位置づけ

## 長期ビジョン2020

樹脂加工・配合のスペシャリストとしてグローバル市場で存在感のある内装部品サプライヤーを目指す

## 長期ビジョン2035

独自の樹脂技術と環境にやさしい循環型の物造りを進化させ、モビリティの未来と多様な社会基盤を支える会社を目指す



# 新中期経営計画の概要

- 期間 2025年3月期～2031年3月期（7年間）
- 3段階のステージ

- 数値目標

## 新中期経営計画 MWX2030



2031年3月期

売上高  
270億円

当期純利益  
9億円

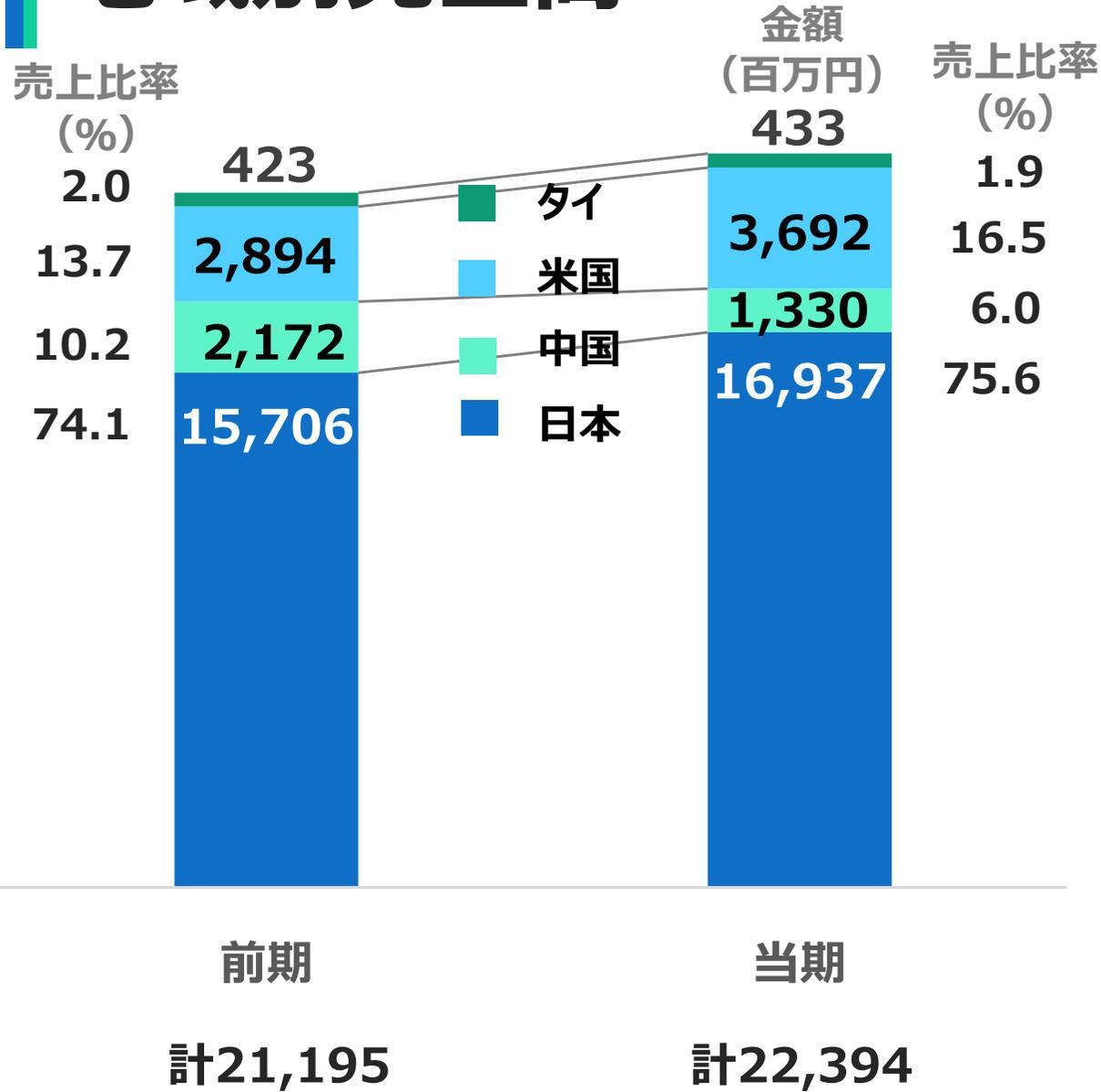
ROE  
8%以上

# 新中期経営計画MWX2030の重点課題

	項目	取組内容（例）
収益力強化	取引採算の改善	販売価格の適正化、低採算取引見直し
	一貫生産体制強化	購入部品の内製化等
	製造・管理の効率化	省人化・省エネルギー設備導入、DX活用
	原価改善	グループ全体での買い方、作り方、運び方改善
成長戦略	新分野開拓	保有技術を活かした関連分野の開拓
	循環型の物造り	CE（サキュラーエコノミー）への対応
	既存分野拡販	新製品受注、取引シェア拡大、非日系顧客開拓
ESG経営	カーボン・ニュートラル推進	2030年までにCO2排出量2013年度比半減
	人的資本の拡充	層別人員体制確保、海外拠点技術者の現地化
	資本コストや株価を意識した経営	株主価値の向上、ROE・PBR等指標改善

# IV (ご参考) 売上高の内訳等

# 地域別売上高



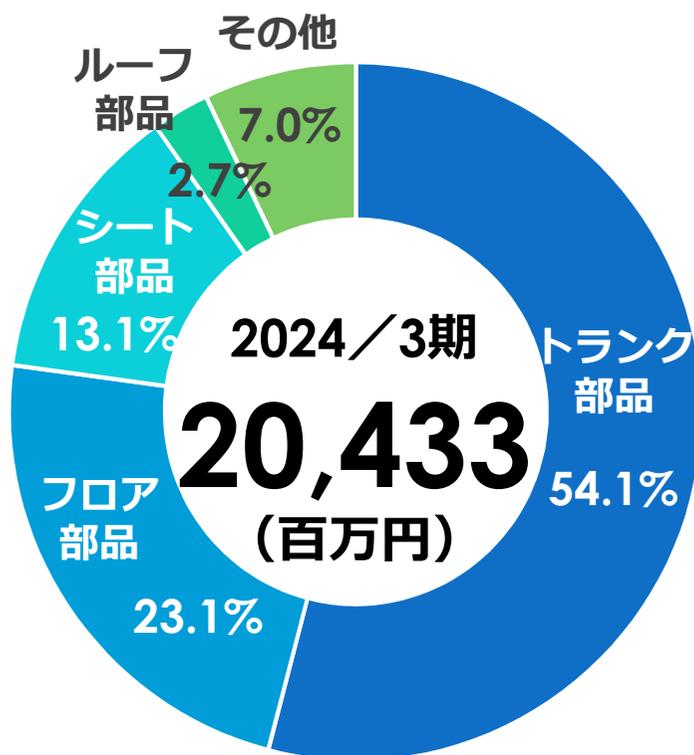
■ 中国以外の地域で増収

■ 海外売上比率24.4%  
前期比1.5ポイント減少

# 自動車部品の部位別売上高

## 売上構成はトランク部品が約 5 割

自動車部品売上高

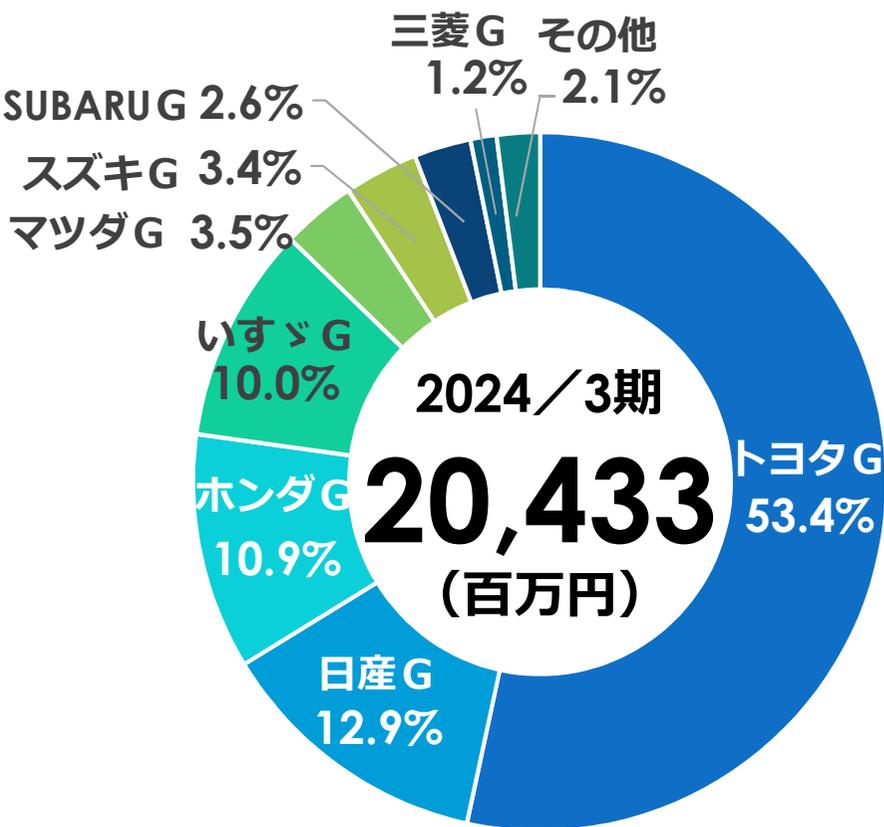


	金額 (百万円)	構成比 (%)
■ トランク部品	11,047	54.1
■ フロア部品	4,713	23.1
■ シート部品	2,671	13.1
■ ルーフ部品	549	2.7
■ その他	1,451	7.0

# 自動車部品のメーカー別売上高

## トヨタグループ向けが約5割

自動車部品売上高



	金額 (百万円)	構成比 (%)
■ トヨタG	10,909	53.4
■ 日産G	2,630	12.9
■ ホンダG	2,232	10.9
■ いすゞG	2,049	10.0
■ マツダG	708	3.5
■ スズキG	704	3.4
■ SUBARUG	540	2.6
■ 三菱G	248	1.2
■ その他	411	2.1

# バランスシートの概要

(百万円)

資産合計  
23,501

資産合計  
24,765

負債純資産合計  
23,501

負債純資産合計  
24,765

流動資産  
12,993

流動資産  
14,323

流動資産 + 1,329

現預金 + 1,083

流動負債  
8,986

流動負債  
10,809

流動負債 + 1,822

短期借入金 + 1,233

1年内長期借入金 + 373

固定資産  
10,507

固定資産  
10,442

固定資産 △ 65

固定負債  
3,449

固定負債  
2,939

固定負債 △ 509

長期借入金 △ 712

純資産  
11,065

純資産  
11,016

純資産 △ 48

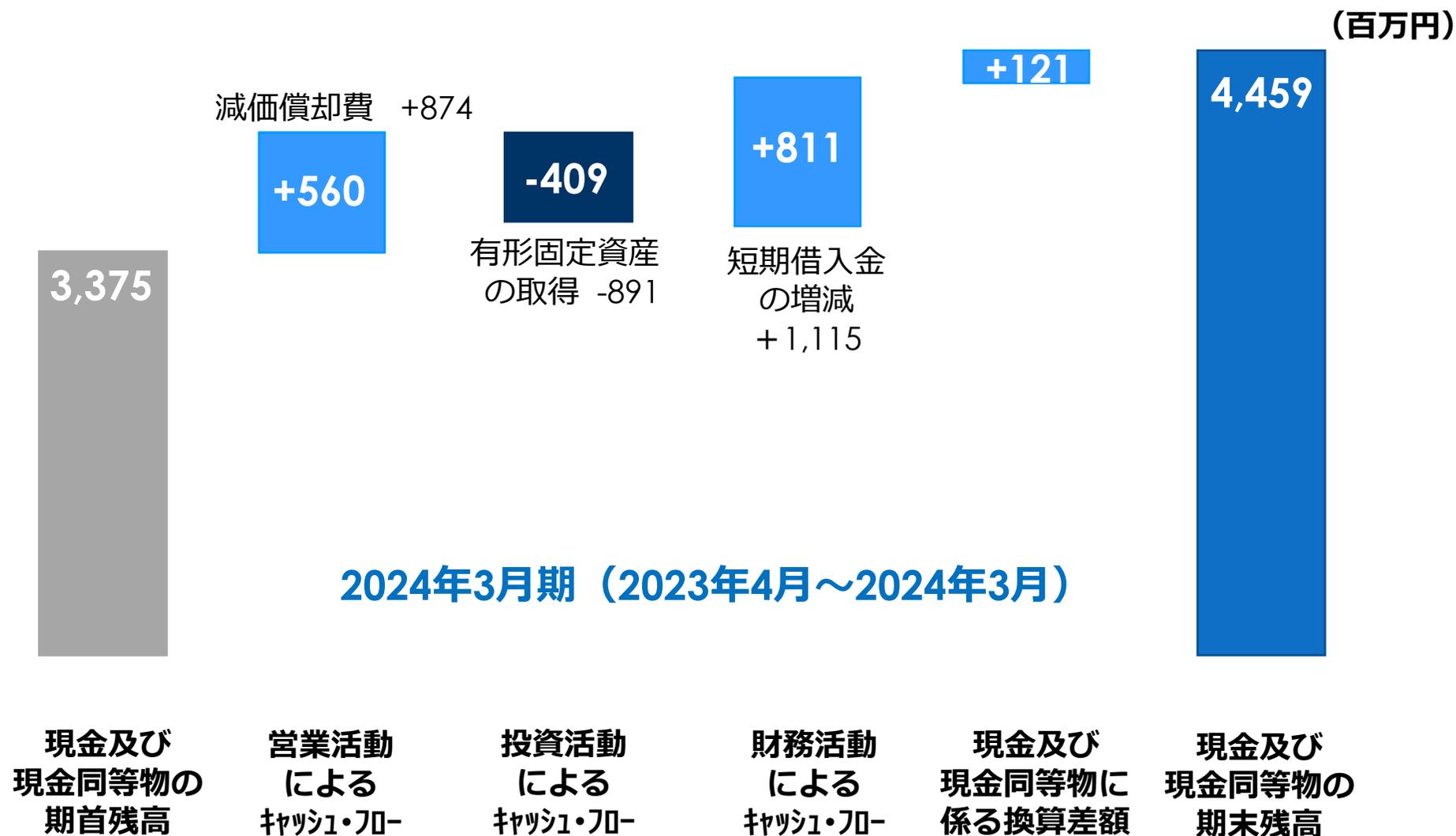
2023/3月末

2024/3月末

2023/3月末

2024/3月末

# キャッシュフロー計算書の概要



---

**本資料に記載されている将来に関する見通しは、不確定なリスク要因を含んでおります。したがって、実際の結果は様々な要因によって見通しと大きく異なる可能性があります。ご了承ください。**

## **盟和産業株式会社**

